

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	国際交流促進補助金			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐世保市	企画部 国際政策課	大山	0956-25-9647
事業期間	開始年	平成 27 年～		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[民間団体への補助]			
実施期間	① 佐世保市体育協会(坡州市との卓球交流) : 平成 28 年 6 月 24 日(金)～6 月 26 日(日) ② コフスハーバー親善事業(佐世保日豪協会) : 平成 28 年 8 月 22 日(月)～8 月 27 日(土) ③ 長崎国際大学社会福祉学科(坡州市・福祉交流) : 平成 28 年 9 月 11 日(日)～9 月 13 日(火)			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
(委託内容)				
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	佐世保市民(特に市内の国際交流民間団体参加者)		姉妹都市等を訪問または訪問団の受け入れをおこない、文化・スポーツ等の交流事業の実施を通じて国際理解の深化を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	本事業は、本市に所在する民間団体や教育機関等の実施する、姉妹都市等との交流事業への補助を行うものである。今年度は①佐世保市卓球協会国際交流事業(韓国坡州市との卓球交流・訪問団受け入れ)②コフスハーバー親善交流事業(佐世保日豪協会主催・豪州コフスハーバー市との交流・訪問団派遣)③長崎国際大学社会福祉学科海外研修及び学術交流(韓国坡州市福祉施設交流・訪問団派遣)に対し、本市の「佐世保市国際交流促進補助金」により補助を行ったもの。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	本市市民の国際理解の促進を図るため、平成 23 年度に設置された「佐世保市国際交流促進補助金」による補助事業の一つ。補助事業の全体では、昨年までの 5 年間で 10 団体・13 件の補助を行ってきた。今年度からは、特に民間団体の継続的な交流事業の支援により、民間団体の各同促進・育成を一層はかることとしている。なお、今年度は新たに 5 件の補助を交付決定しており、そのうち、今年度前半に終了した事業 3 件についての助成の申請を行った。			
(経緯・現状)				
坡州市とは平成 20 年に国際親善都市となり、これまでもさまざまな交流事業を行ってきているが、民間交流はまだ発展途上であり、民間団体の育成が不可欠である。上記の佐世保市体育協会におかれては、来年度以降も継続的に事業を行うことを計画しており、民間主体の交流事業の推進に大いに貢献している。また、コフスハーバー市との交流においては、佐世保日豪協会がこれまでも主体的な交流を展開してきているが、今回は現地豪日協会やロータリークラブ等との民間同士の連携協会を図るために企画・実施されたものであり、交流の裾野の拡大に大いに貢献している。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算						
事業費（円）		0	0	352,000						
(財源内訳)	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	市町振興共同事業助成金			213,648						
	一般財源	0	0	138,352						
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度	
	①	交流事業参加者数（佐世保側および相手方）	佐世保と姉妹都市等の両市民が多く参加することで、姉妹都市に対する理解を深める契機となるため	人	目標				172	
					実績				203	
					目標達成率（%）	%	%	118%		
	②					目標				
						実績				
						目標達成率（%）				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 民間団体（教育機関を含む）が新たに姉妹都市等の市民と交流するきっかけづくりができず、姉妹都市を通じた交流の可能性の広がりが保てないことから、市民の国際理解の促進に甚大な影響が生じる。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		相手方(コフスハーバー市)および本市側(佐世保体育協会)の参加者がそれぞれ予想以上に多かったため	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
	実施予定 期 日	特になし	限られた日程でできる交流内容としては、それぞれ、所定の日程で訪問先を厳選し、主体的な交流ができた。また、今後の継続的な交流事業実施についても話が進んでいる点は大きな収穫であった。引き続き各々の団体の活動の規模や範囲が拡大するよう、その補助を行っていききたい。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		補助事業であるため、直営ではないが、補助対象事業における費用対効果は常に意識して改善を続ける。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保			
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		参加者が全体の3分の2を負担しているため、これ以上の負担割合の変更は検討しがたい。	

5 今後の方向性

必要性の点検から 実施(予定)時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	本事業は、市民の自発的な交流活動を補助し、団体の育成への貢献を通じて、市民の国際理解の促進を図っている。すでに述べたことであるが、福祉施設での交流や、受入事業への補助を通じて、佐世保の魅力を対外的に発信できる市民の育成にまで取り組んでいきたい。				